

通学区域 弾力的運用制度の 申請状況等について

隣接区域選択制 : 行健第二小学校、富田東小学校

特認校制 : 金透小学校、西田学園義務教育学校

令和3年2月17日から3月2日

郡山市教育委員会学校教育推進課

【目次】

1	令和3年度就学予定者の申請状況等	
	(1) 周知（募集）期間・方法	ページ 1
	(2) 申請集計	2
2	過大規模校の現状と今後	7
3	今後の主なスケジュール (2021/2/15現在)	10
※	参照	12
※	弾力的運用制度周知チラシ	

1 令和3年度就学予定者の申請状況等

(1) 周知（募集）期間・方法

ア 周知（募集）期間（いずれも1か月間）

◆特認校小学校・義務教育学校前期課程

令和2年10月1日～30日

◆義務教育学校後期課程

令和3年1月12日～2月12日

イ 周知方法

- 広報こおりやま10月号及び1月号に記事掲載
- 市ウェブサイトへ掲載
- 学校経由で対象校全児童生徒保護者及び郡山市立学校へチラシ配布
- 行健第二小・富田東小の就学時健康診断時に保護者に対し制度の内容を説明
- 市民課、各行政センターへ制度周知のためチラシ配布
- 小学校入学通知書へチラシを同封
- 市内保育所（年長向け）へチラシ配布
- ◎小学校就学時健康診断通知書へチラシを同封
- ◎市内保育所及び幼稚園へチラシ掲示を依頼
- ◎こおりやま子育てニコニコメール（こども未来課所管）の「3才から小学校入学前向け」に募集内容を配信
- ◎庁舎内案内モニター及び市民課窓口モニターに放映
(●例年実施 ◎今年度実施)



庁舎内案内モニターでの放映
(左：本庁舎正面 右：西庁舎正面)

(2) 申請集計

(令和2年11月1日現在)

●小学校・義務教育学校前期課程

令和3年度 弾力的運用制度 申請児童数 **47名**

申請児童数内訳 (行健第二小・富田東小は 3ページ①+4ページ②、 以外は4ページ②)							
学年	1	2	3	4	5	6	合計
行健第二小	6	0	0	0	0	0	6
富田東小	25	0	0	0	0	0	25
日和田小	2	0	0	0	0	0	2
行健小	5	0	0	0	0	0	5
行徳小	1	0	0	0	0	0	1
安積第一小	2	0	0	1	0	0	3
芳賀小	2	0	0	0	0	0	2
薫小	1	0	0	0	0	0	1
大島小	1	0	0	0	0	0	1
大成小	0	0	0	0	0	1	1
学年別希望者数	45	0	0	1	0	1	47

(単位：名)

【表の見方例】
行健第二小に
入学予定の
新1年生6名が
行健第二小以外
の小学校へ
入学を希望

- 申請児童数計 (同日比較) 平成31年度 28名
令和2年度 37名
令和3年度 **47名**

- ・制度の周知が図られてきたのか、申請者数は年々増加。
- ・申請者数の95%は新1年生。

【① 隣接区域選択制】

(単位：名)

		就学希望校																							
学校名		日和田小						明健小						行徳小						喜久田小					
学年		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
受入人数		30	27	31	7	21	25	18	17	27	23	20	25	10	2	10	10	10	10	15	25	33	38	37	20
指定校	行健第二小							3												3					
	富田東小													2						2					
転入数		0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
学校計		0						3						2						5					

		就学希望校																								
学校名		桃見台小						赤木小						富田小						大島小						
学年		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	合計
受入人数		3	2	26	17	21	26	9	7	16	32	12	15	16	6	18	10	16	23	11	3	3	0	3	5	
指定校	行健第二小																									6
	富田東小							1						5						11						21
転入数		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	27
学校計		0						1						5						11						

【表の見方例】
 富田東小に入学予定の新1年生11名が、
 大島小への入学を希望

●申請者数の推移

行健第二小	平成31年度	1名
	令和2年度	1名
	令和3年度	6名
富田東小	平成31年度	10名
	令和2年度	16名
	令和3年度	21名

●行健第二小、富田東小とも申請があったのは
 全員新1年生

【② 特認校制】

(単位：名)

		就学希望校														
学校名		金透小							西田学園							合計
学年		1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計	
受入人数		17	0	10	5	5	5	47	10	5	5	5	5	5	40	
指定校	行健第二小							0							0	0
	富田東小	3						3	1						1	4
	日和田小	/							2						2	2
	行健小	3						3	2						2	5
	行徳小	/							1						1	1
	安積第一小	2			1			3							0	3
	芳賀小	2						2							0	2
	薫小	/							1						1	1
	大島小	1						1							0	1
	大成小						1	1							0	1
転入数		11	0	0	1	0	1	13	7	0	0	0	0	0	7	20
学校計		13							7							20

【表の見方例】
薫小に入学予定の新1年生1名が、西田学園への入学を希望

●申請者数の推移

金透小	平成31年度	15名
	令和2年度	15名
	令和3年度	13名
西田学園前期課程	平成30年度	0名
	平成31年度	2名
	令和2年度	5名
	令和3年度	7名

●行健第二小からの申請者は0名

【増減表】

(単位：名)

区分	指定校	弾力的運用制度（隣接+特認）による転出				隣接による転入	増減	
		隣接区域選択制	特認校制					
			金透小	西田	計			
1	行健第二小	6	0	0	0	6	▲ 6	
2	富田東小	21	3	1	4	25	▲ 25	
3	日和田小			2	2	2	0	▲ 2
4	行健小		3	2	5	5	▲ 5	
5	明健小			0	0	0	3	3
6	行徳小			1	1	1	2	1
7	安積第一小		3	0	3	3		▲ 3
8	喜久田小						5	5
9	芳賀小		2	0	2	2		▲ 2
10	桃見台小			0	0	0	0	0
11	赤木小						1	1
12	薫小			1	1	1		▲ 1
13	富田小			0	0	0	5	5
14	大島小		1	0	1	1	11	10
15	大成小		1	0	1	1		▲ 1
		27	13	7	20	47	27	

【表の見方例】

大島小から特認校制で金透小へ1名転出、
大島小へ隣接区域選択制で11名転入、
結果大島小は10名増

- 増減表右端の「増減」から、
行健第二小から他校へ就学となるのは6名、
富田東小から他校へ就学となるのは25名。
- 児童受け入れ数が5名以上となるのは、
大島小、喜久田小、富田小。

●義務教育学校後期課程（西田学園後期課程）

令和3年度 弾力的運用制度 申請児童数 **0名**

【申請結果】

（単位：名）

学校名	西田学園後期課程		
	学 年	7（中学校1）	8（中学校2）
募集人数	10	7	1
申請者数	0	0	0

●申請者数の推移	平成30年度	0名
	平成31年度	0名
	令和2年度	3名
	令和3年度	0名

●後期課程は小学校からの進学であり、西田学園以外からの申請は、転入（転校）となるためか、申請数がなかなか伸びないと考えられる。
引き続き小学校6年生、中学校1、2年生の保護者等に対し、特認校制度の周知が必要。

2 過大規模校の現状と今後

(1) 行健第二小学校

- ※ 「R2」は令和2年5月1日現在、「R3」は令和3年1月5日現在の推計値
- ※ R4以降の1年生は令和2年10月1日現在の推計値、
R3以降の特別支援は全て令和3年1月5日現在の推計値
- ※ は、少人数指導（12ページ参照）
- ※ 学級数は県基準による（1・2年生は30人学級、3年生以上は33人学級）

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援	全児童数	児童数 対前年比
R2年度 (2020) 実数	児童数	97	88	98	84	78	86	24	555	
	学級数	4	3	3	3	3	3	4	23	
R3年度 (2021)	児童数	106	97	86	97	83	77	29	575	20
	学級数	4	4	3	3	3	3	5	25	
R4年度 (2022)	児童数	93	106	97	86	97	83	29	591	16
	学級数	3	4	3	3	3	3	5	24	
R5年度 (2023)	児童数	89	93	106	97	86	97	29	597	6
	学級数	3	3	4	3	3	3	5	24	
R6年度 (2024)	児童数	105	89	93	106	97	86	29	605	8
	学級数	4	3	3	4	3	3	5	25	
R7年度 (2025)	児童数	123	105	89	93	106	97	29	642	37
	学級数	4	4	3	3	4	3	5	26	

- ◇ 表右端の「児童数対前年比」は、令和3年度**20名増**、令和7年度は**37名増**と大幅増の見込み。
また、「全児童数」は令和2年度「**555名**」から令和7年度「**642名**」と「5年間で**87名増**」と推計されることから、通学区域の弾力的運用制度は継続の必要がある。

(2) 富田東小学校

- ※ 「R2」は令和2年5月1日現在、「R3」は令和3年1月5日現在の推計値
- ※ R4以降の1年生は令和2年10月1日現在の推計値、
R3以降の特別支援は全て令和3年1月5日現在の推計値
- ※ は、少人数指導（12ページ参照）
- ※ 学級数は県基準による（1・2年生は30人学級、3年生以上は33人学級）

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援	全児童数	児童数 対前年比
R2年度 (2020) 実数	児童数	148	155	168	141	159	171	33	975	
	学級数	5	6	6	5	5	5	5	37	
R3年度 (2021)	児童数	171	147	153	168	138	161	42	980	5
	学級数	6	5	5	6	5	5	6	38	
R4年度 (2022)	児童数	170	171	147	153	168	138	42	989	9
	学級数	6	6	5	5	5	5	6	38	
R5年度 (2023)	児童数	183	170	171	147	153	168	42	1,034	45
	学級数	6	6	6	5	5	5	6	39	
R6年度 (2024)	児童数	164	183	170	171	147	153	42	1,030	-4
	学級数	6	6	5	6	5	5	6	39	
R7年度 (2025)	児童数	172	164	183	170	171	147	42	1,049	19
	学級数	6	6	6	5	6	5	6	40	

- ◇ 表右端の「児童数対前年比」は、令和5年度**45名増**、令和7年度は**19名増**と大幅増の見込み。
また、令和5年度以降「全児童数」が**1,000名超**となる推計であることから、通学区域の弾力的運用制度は継続の必要がある。

(3) 富田中学校

- ※ 「R2」は令和2年5月1日現在、「R3」は令和3年1月5日現在の推計値
- ※ R4以降の1年生は
令和2年10月1日現在の小学校推計表児童数から算出（富田小+富田東小）、
R3以降の特別支援は全て令和3年1月5日現在の推計値
- ※ は、少人数指導（12ページ参照）
- ※ 学級数は県基準による（1年生は33人学級、2年生以上は35人学級）

		1年生	2年生	3年生	特別支援	全生徒数	生徒数 対前年比
R2年度 (2020) 実数	生徒数	217	221	210	17	665	
	学級数	8	7	7	3	25	
R3年度 (2021)	生徒数	263	218	221	15	717	52
	学級数	8	7	7	3	25	
R4年度 (2022)	生徒数	235	263	218	15	731	14
	学級数	7	8	7	3	25	
R5年度 (2023)	生徒数	224	235	263	15	737	6
	学級数	7	7	8	3	25	
R6年度 (2024)	生徒数	258	224	235	15	732	-5
	学級数	8	7	7	3	25	
R7年度 (2025)	生徒数	233	258	224	15	730	-2
	学級数	7	8	7	3	25	

- ◇ 「全生徒数」が令和2年度「665名」から令和3年度「717名」と「52名の大幅増」と推計されるが、令和6年度以降は減少していく見込み。
 少人数指導（12ページ参照）を実施していけば、今後も令和2年度と同学級数で編制することが可能と推計できる。

3 今後の主なスケジュール（2021/2/15現在）

弾力的運用制度		
時 期	会 議 等	内 容 等
令和3年10月初め	令和4年度 小学1年生 入学通知書発送・募集開始	募集人数の周知（広報 こおりやま10月号 等）
令和3年10月	西田学園（前期課程） 学校見学会開催	適宜実施（学校におい て計画）
令和3年10月	行健第二小及び富田東小に て制度説明	新入学児童保護者に対 し制度の説明を実施
令和3年10月	令和4年度 中学校の就学校の確認	制度を利用した小学校 6年生に対し、就学す る中学校を確認する
令和3年11月初め	募集締切・抽選・就学者の 決定	
令和4年1月	新中学1年生入学通知書発 送・西田学園（後期課程） 募集開始 西田学園学校見学会	西田学園（後期課程） 募集人数の周知（広報 こおりやま1月号等）
令和4年2月	後期課程募集締切・抽選・ 就学者の決定	
令和4年4月	希望小中学校に就学	

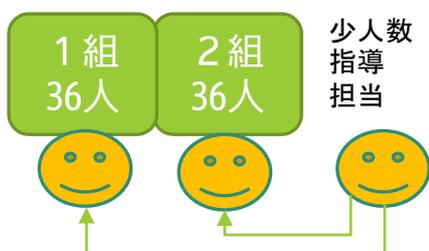
学校教育審議会・特別委員会

時 期	会 議 等	内 容 等
令和3年 7～8月	学校教育審議会・特別 委員会 合同会議	<ul style="list-style-type: none"> ・弾力的運用のフォローアップ ◆特認校（金透小）の 対象校見直しなど
令和3年度 下期	学校教育審議会特別委 員会	<ul style="list-style-type: none"> ・弾力的運用の現況

※ 参照

● 少人数指導と少人数学級（例：小3に72人が在籍＝教員3人配置）

【少人数指導】



- 1クラス当たりの児童生徒数は多い
- 専属で指導担当の教員がいる

【少人数学級】



- 1クラス当たりの児童生徒数は少ない
- 専属の指導担当教員はいない

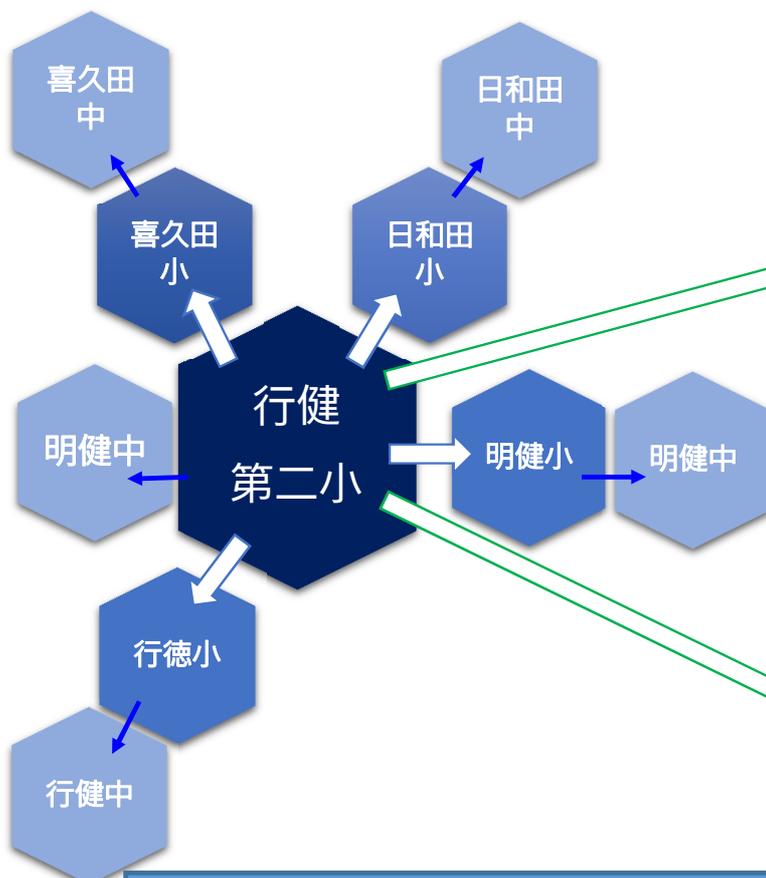
- ◇ 市町村教育委員会が、校長の意見を聴取しながら各学校の実態に応じ、少人数学級又は少人数指導を選択し、県教育委員会が指定する。
少人数指導担当は学級担任と協力して活動、1学級に2人先生が入ったり、学年、学級を小グループに分けたりして指導。

通学する学校を選択できます

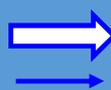
行健第二小学校の学区にお住いの保護者のみなさまへ



【隣接区域選択制】



【特認校制】



＝隣接区域選択制または特認校制の利用

＝進学できる中学校（どの小学校からでも明健中は選択可）

◆行健第二小の通学区域にお住まいの児童は、隣接区域選択制（通学区域が隣り合っている学校に通学できる制度）と特認校制（通学区域に関係なく特定の学校に通学できる制度）を利用して、通学する学校を選択することができます。なお、行健第二小と富田東小は隣接していますが、互いを希望することはできませんので御了承ください。

◆中学校は、明健中または通学した小学校児童が進学する中学校へ進学できます。

◆保護者の負担と責任による通学が可能であることや、通学する学校の教育活動に賛同・協力いただけることが条件となります。

◆制度について詳細な内容を御案内いたしますので、学校教育推進課へ必ず問い合わせいただき、御理解いただいた上で申請願います。

◆募集人数を超えた場合は、抽選となります。

●対象者：行健第二小の通学区域にお住まいの児童（小1～5）及び令和3年度入学予定児童

●申込期間：令和2年10月1日（木）～10月30日（金）

●申込・問い合わせ先：教育委員会事務局学校教育推進課（市役所本庁舎5階）

TEL 024-924-2431



詳しくはQRコードを読み取るか「郡山市 学区 弾力」で検索してください。



日和田小学校

- 安積山 影さえ見ゆる 山の井の 浅き心を わが思はなくに (万葉集16巻3807番)
- 陸奥の 安積の沼の はなかつみ かつみる人に 恋やわたらん (古今和歌集第4巻)

日和田町には、この二つの和歌に詠まれるように、安積山 (本当は額取山) や安積沼があり、古来より都人にとっては陸奥ロマンあふれる地として知られています。近年では、大型ショッピングセンターや新しい住宅地もでき、歴史と新しさが融合する地域の中にあるのが日和田小学校です。

学校は創立146年、児童数は432人で学級数は19学級(内特別支援学級2)という適正規模の学校です。学び合いや伝え合いを中心とした学習に加え、タブレット(ロイロノート)の活用も盛んに行っています。

明健小学校

本校は、平成2年に創立され、昨年度に開校30周年を迎えました。平成19年には、小学校校舎に接続させる形で、小中一貫教育を目指す明健中学校が新設されました。児童数は260名(令和2年8月20日現在)、「明るい子ども」「健やかな子ども」「心やさしい子ども」を育てるため、以下のような特色ある教育活動を行っています。

- ・小中学校9年間の学習のつながり(系統性)を明確にした学習指導
- ・小学校間の交流や異学年交流など、関わり合い学び合う活動を取り入れた学習活動
- ・中学校教員による各教科の専門的な学習支援

義務教育の9年間、小中学生が一つの学び舎に集い、共に学ぶ中で、子どもたち一人ひとりの「よさ」を育て、子どもたちの「夢」と「希望」をつなぐ教育活動ができる学校づくりを目指して、学校、家庭、地域が一体となった学校経営に取り組んでいます。

行徳小学校

本校は1970年に創立され、50周年を迎える学校です。児童数は322名(令和2年9月1日現在)、各学年2学級の中規模学校です。

「進んで学び、心身ともに健康でたくましい子どもの育成」をめざし、教育活動を進めています。縦割班で清掃を行ったり、児童会活動で交流をしたりしています。「元気」「根気」「やる気」「本気」「勇気」を合い言葉に、全校生が学年の枠をはずして仲良く生活しています。また、今年度は、教職員研修で「学び続ける児童」「学び続ける教師」を掲げ、アクティブ・ラーニングの授業を推進しようと全職員が一丸となって取り組んでいます。

喜久田小学校

「学校 うれしい たのしい 大好き」を合い言葉に、勉強や運動ができて・わかって、また、学級や学校に自分が認められる場があって「うれしい！」だから、学校生活が「たのしい！」がんばっている自分が、認めてくれる友だちが、先生が、学校が、喜久田の地域が「だいすき！」と感じることのできる「一人一人が主役」の喜久田小学校を目指しています。

図書室が2つあるなど読書環境に恵まれ、児童一人あたり年間100冊の読書量を誇ります。(平成29年度子ども読書活動優秀実践校・文部科学大臣表彰受賞)また、特設クラブとして新たに学習部を設置するなど、学力向上に向けて全職員が一丸となって取り組んでいます。

金透小学校

明治6年に「盛隆舎」として創立以来、「立志」「努力」「必成」の『金透精神』を受け継ぎ、創立148周年を迎える歴史と伝統のある学校です。「ともに学び育つ」をテーマに、子どもたちが学び合う姿や教育活動の様子を、毎年開催する研究公開を通して、全国へ発信しています。また、特設音楽部(管弦楽)には3年生から入部でき、日々の練習の成果がコンクール等で全国に高く評価されています。

今後も、学校、家庭、地域が一体となって、子どもたちが力いっぱい学び、元気いっぱい遊んで、人間としての心・資質・能力の基礎を養うことができるよう取り組んで参ります。

西田学園(前期課程)

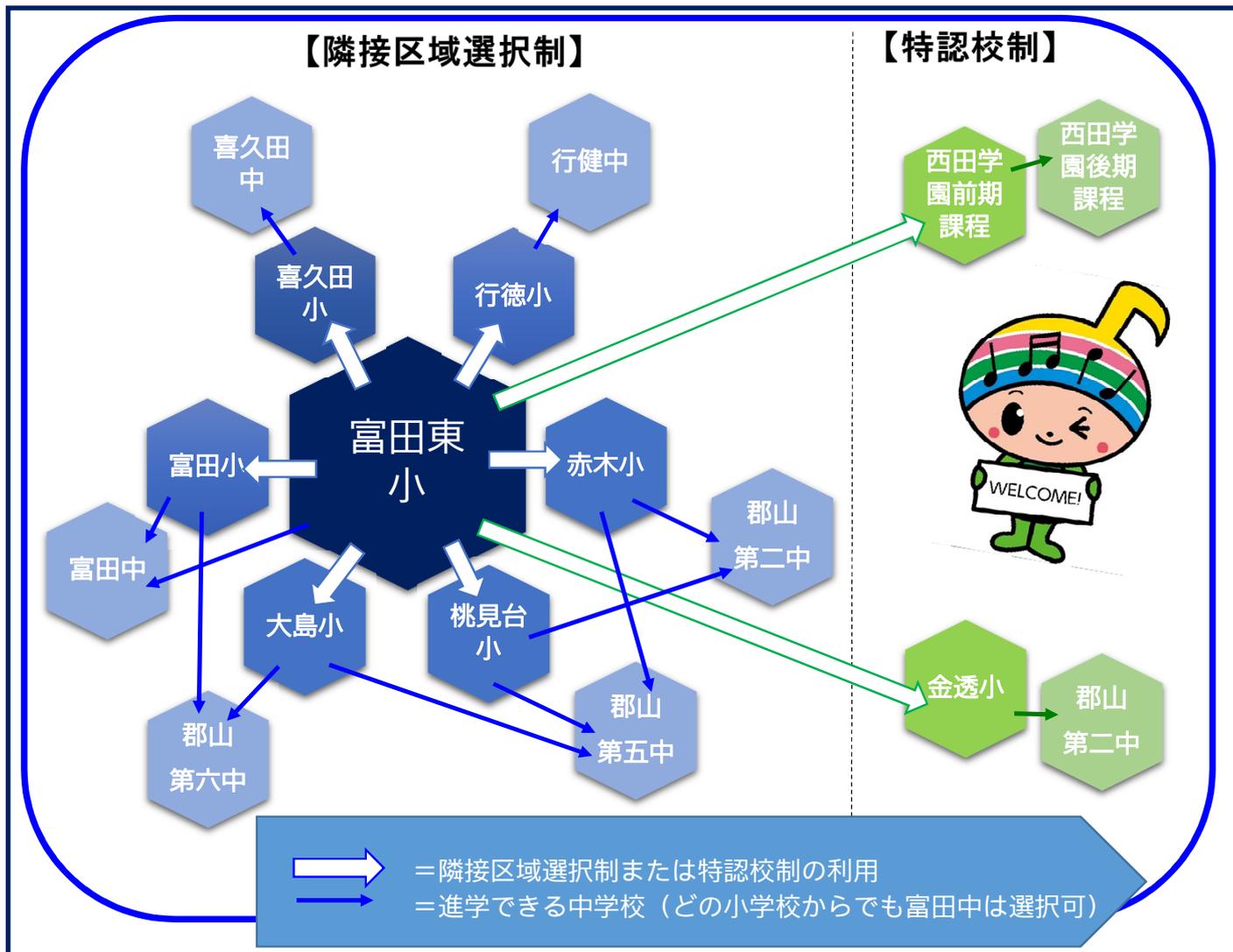
平成30年4月開校の新しい学校です。義務教育学校として9年間のつながりを大切にしています。また、地域連携学校としてたくさんの地域ボランティアの人たちから教育活動の支援をいただいております。

教育活動の大きな特徴は、西田学習(5年生からの教科担任制、地域と連携した体験学習、一貫した体育活動など)、全校行事(運動会、なべっこ遠足、文化祭など)、ICT環境の充実(60インチモニタ、タブレット、Wi-Fiの整備)などがあげられます。

開校から2年5ヶ月、小さいお子さんも、お兄さんお姉さんといっしょになって、毎日元気に学校生活を楽しんでいます。

通学する学校を選択できます

富田東小学校の学区にお住まいの保護者のみなさまへ



◆富田東小の通学区にお住まいの児童は、隣接区域選択制（通学区が隣り合っている学校に通学できる制度）と特認校制（通学区に関係なく特定の学校に通学できる制度）を利用して、学校を選択することができます。なお、富田東小と行徳第二小は隣接していますが、互いを希望することはできませんので御了承ください。

◆中学校は、富田中または通学した小学校児童が進学する中学校へ進学できます。

◆保護者の負担と責任による通学が可能であることや、通学する学校の教育活動に賛同・協力いただけることが条件となります。

◆制度について詳細な内容を御案内いたしますので、学校教育推進課へ必ず問い合わせいただき、御理解いただいた上で申請願います。

◆募集人数を超えた場合は、抽選となります。

●対象者：富田東小の通学区にお住まいの児童（小1～5）及び令和3年度入学予定児童

●申込期間：令和2年10月1日（木）～10月30日（金）

●申込・問い合わせ先：教育委員会事務局学校教育推進課（市役所本庁舎5階）

TEL 024-924-2431

詳しくはQRコードを読み取るか「郡山市 学区 弾力」で検索してください。





行徳小学校

本校は1970年に創立され、50周年を迎える学校です。

児童数は322名（令和2年9月1日現在）、各学年2学級の中規模学校です。

「進んで学び、心身ともに健康でたくましい子どもの育成」をめざし、教育活動を進めています。縦割班で清掃を行ったり、児童会活動で交流をしたりしています。「元気」「根気」「やる気」「本気」「勇気」を合い言葉に、全校生が学年の枠をはずして仲良く生活しています。また、今年度は、教職員研修で「学び続ける児童」「学び続ける教師」を掲げ、アクティブ・ラーニングの授業を推進しようと全職員が一丸となって取り組んでいます。

喜久田小学校

「学校 うれしい たのしい 大好き」を合言葉に、勉強や運動ができて・わかって、また、学級や学校に自分が認められる場があって「うれしい！」だから、学校生活が「たのしい！」がんばっている自分が、認めてくれる友だちが、先生が、学校が、喜久田の地域が「だいすき！」と感じることのできる「一人一人が主役」の喜久田小学校を目指しています。

図書室が2つあるなど読書環境に恵まれ、児童一人あたり年間100冊の読書量を誇ります。（平成29年度子ども読書活動優秀実践校・文部科学大臣表彰受賞）また、特設クラブとして新たに学習部を設置するなど、学力向上に向けて全職員が一丸となって取り組んでいます。

桃見台小学校

今年度、創立91年目を迎えた本校には、智・仁・勇を大切に「桃園教育」の精神が脈々と受け継がれています。子どもたちは明るく素直で、自分から元気にあいさつすることをモットーとしています。異学年交流を通して上級生は下級生の面倒をみる、下級生は上級生を手本とするという関係が自然と培われています。花づくりの活動には、ボランティアとして地域や保護者の方々も参加し、子どもたちの活動をサポートしていただいています。

赤木小学校

- 1 指導力のある教職員スタッフが充実しており、チーム力で子どもたちを育てています。
 - 2 子ども一人一人に寄り添い、揺るぎない学力、豊かな表現力を高めています。
 - 3 「共に学ぶ」を研究し、アクティブ・ラーニング（主体的・協働的学習）を推進しています。
 - 4 図書館教育にも力を注いでおり、読書活動で文部科学大臣賞を受賞しております。
 - 5 異学年交流を重視し、縦割り班(あかまる班)で遠足に行ったり、遊んだり、清掃したりとさまざまな活動を行っています。
- ※ 赤木小学校の教育活動の様子については、当校ウェブサイトでも多数発信しております。ぜひご覧ください。

富田小学校

「豊かな心と創造的な知性をもち、自ら学び続ける心身ともに健康な児童の育成」の教育目標のもと、「よく考え、進んで学習する子ども」「思いやりがあり、助け合う子ども」「健康で、がんばる子ども」を目指し、教職員、保護者、地域が一丸となって教育活動に取り組んでいます。

大島小学校

本校は、郡山市役所北部に昭和51年4月に開校し、学校創立45年目を迎えた郡山市内では新しい学校の一つです。「自分の考えを持ち、ねばりつよく努力できる心豊かなたくましい児童の育成」の教育目標のもと、児童数約600名（24学級）、教職員約40名の組織で取り組んでいます。子どもたちは大変素直で、学習に、運動に一生懸命に取り組み生き生きと学校生活を送っています。また、学校・保護者と地域が協力し、子どもたち一人一人のよりよい成長のために教育活動に取り組んでいます。なお、令和2年度より4年間の計画で、校舎の長寿命化工事を行っています。

金透小学校

明治6年に「盛隆舎」として創立以来、「立志」「努力」「必成」の『金透精神』を受け継ぎ、創立148周年を迎える歴史と伝統のある学校です。「ともに学び育つ」をテーマに、子どもたちが学び合う姿や教育活動の様子を、毎年開催する研究公開を通して、全国へ発信しています。また、特設音楽部（管弦楽）には3年生から入部でき、日々の練習の成果がコンクール等で全国に高く評価されています。

今後も、学校、家庭、地域が一体となって、子どもたちが力いっぱい学び、元気いっぱい遊んで、人間としての心・資質・能力の基礎を養うことができるよう取り組んで参ります。

西田学園（前期課程）

平成30年4月開校の新しい学校です。義務教育学校として9年間のつながりを大切にしています。また、地域連携学校としてたくさんの方の地域ボランティアの人たちから教育活動の支援をいただいております。

教育活動の大きな特徴は、西田学習（5年生からの教科担任制、地域と連携した体験学習、一貫した体育活動など）、全校行事（運動会、なべっこ遠足、文化祭など）、ICT環境の充実（60インチモニタ、タブレット、Wi-Fiの整備）などがあげられます。開校から2年5ヶ月、小さいお子さんも、お兄さんお姉さんといっしょになって、毎日元気に学校生活を楽しんでいます。

特認校制が利用できます

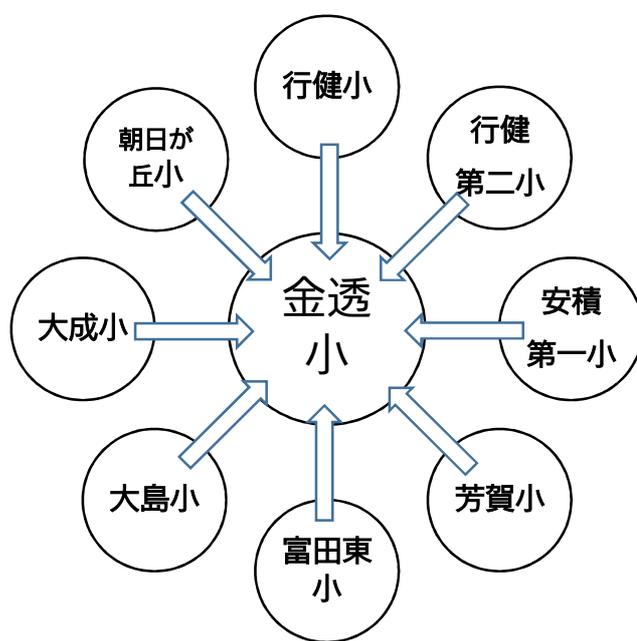
該当小学校の学区にお住まいの保護者のみなさまへ



一定規模以上の小学校の通学区域（下の枠内にある小学校8校）にお住まいの児童は、特認校制（通学区域に関係なく特定の学校に通学できる制度）を利用して、金透小学校へ通学することができます。

明治6年に「盛隆舎」として創立以来、「立志」「努力」「必成」の『金透精神』を受け継ぎ、創立148周年を迎える歴史と伝統のある学校です。「ともに学び育つ」をテーマに、子どもたちが学び合う姿や教育活動の様子を、毎年開催する研究公開を通して、全国へ発信しています。また、特設音楽部（管弦楽）には3年生から入部でき、日々の練習の成果がコンクール等で全国に高く評価されています。

今後も、学校、家庭、地域が一体となって、子どもたちが力いっぱい学び、元気いっぱい遊んで、人間としての心・資質・能力の基礎を養うことができるよう取り組んで参ります。



進学できる中学校：住所地の中学校または郡山第二中学校

- ◆保護者の負担と責任による通学が可能であることや、金透小学校の教育活動に賛同・協力いただけることが条件となります。
- ◆中学校は、住所地の中学校または郡山第二中に進学できます。
- ◆制度について詳細な内容を御案内いたしますので、学校教育推進課へ必ず問い合わせいただき、御理解いただいた上で申請願います。
- ◆募集人数を超えた場合は、抽選となります。

●対象者：上の枠内にある8校の通学区域にお住まいの児童（小1～5）
及び令和3年度入学予定児童

●申込期間：令和2年10月1日（木）～10月30日（金）

●申込・問い合わせ先：教育委員会事務局学校教育推進課
（市役所本庁舎5階）

TEL 024-924-2431



詳しくはQRコードを読み取るか「郡山市学区 弾力」で検索してください。

特認校制が利用できます

該当小学校の学区にお住まいの保護者のみなさまへ



一定規模以上の小学校の通学区域（下の枠内にある小学校28校）にお住まいの児童は、特認校制（通学区域に関係なく特定の学校に通学できる制度）を利用して、西田学園（前期課程）に通学することができます。



西田学園（前期課程）

平成30年4月開校の新しい学校です。義務教育学校として9年間のつながりを大切にしています。また、地域連携学校としてたくさんの地域ボランティアの人たちから教育活動の支援をいただいております。教育活動の大きな特徴は、西田学習（5年生からの教科担任制、地域と連携した体験学習、一貫した体育活動など）、全校行事（運動会、なべっこ遠足、文化祭など）、ICT環境の充実（60インチモニタ、タブレット、Wi-Fiの整備）などがあげられます。開校から2年5ヶ月、小さいお子さんも、お兄さんお姉さんといっしょになって、毎日元気に学校生活を楽しんでます。

日和田小	行健小	行健第二小	明健小	行徳小	安積第一小	安積第二小	安積第三小	永盛小	柴宮小
守山小	橘小	小原田小	開成小	芳賀小	桃見台小	薫小	富田小	富田東小	富田西小
	大槻小	桜小	桑野小	大島小	緑ヶ丘第一小	小山田小	大成小	朝日が丘小	

学校見学会：10月14日(水)開催(9:00受付開始) 問合せ先：西田学園 TEL972-2215

～制度利用保護者（2年生）の感想～

子どもは「お兄さんお姉さんとのタテのつながりが楽しい！」と言っています。特に1～9年生で行う「なべっこ遠足」「運動会」「文化祭」などの大きなイベントや「西風ファミリー」の時間に一緒に遊んでもらえるのが楽しいようです。小学部中学部という広範囲での交流を通して、素晴らしい経験を積んでいます。保護者として「この学校でよかった」と感じています。

進学できる中学校：
原則西田学園後期課程



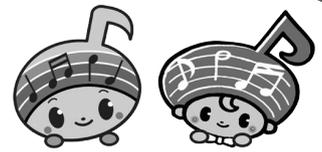
- ◆保護者の負担と責任による通学が可能であることや、西田学園の教育活動に賛同・協力いただけることが条件となります。
- ◆中学校は、原則西田学園後期課程（中学校に相当）に進学となりますが、後期課程進学の際、諸事情等により居住地の中学校へ進学を希望する場合には前期課程修了時に御相談ください。
- ◆制度について詳細な内容を御案内いたしますので、学校教育推進課へ必ず問い合わせいただき、御理解いただいた上で申請願います。
- ◆募集人数を超えた場合は、抽選となります。
- 対象者：上の枠内にある28校の通学区域にお住まいの児童（小1～5）及び令和3年度入学予定児童
- 申込期間：令和2年10月1日（木）～10月30日（金）
- 申込・問い合わせ先：教育委員会事務局学校教育推進課（市役所本庁舎5階）
TEL 024-924-2431



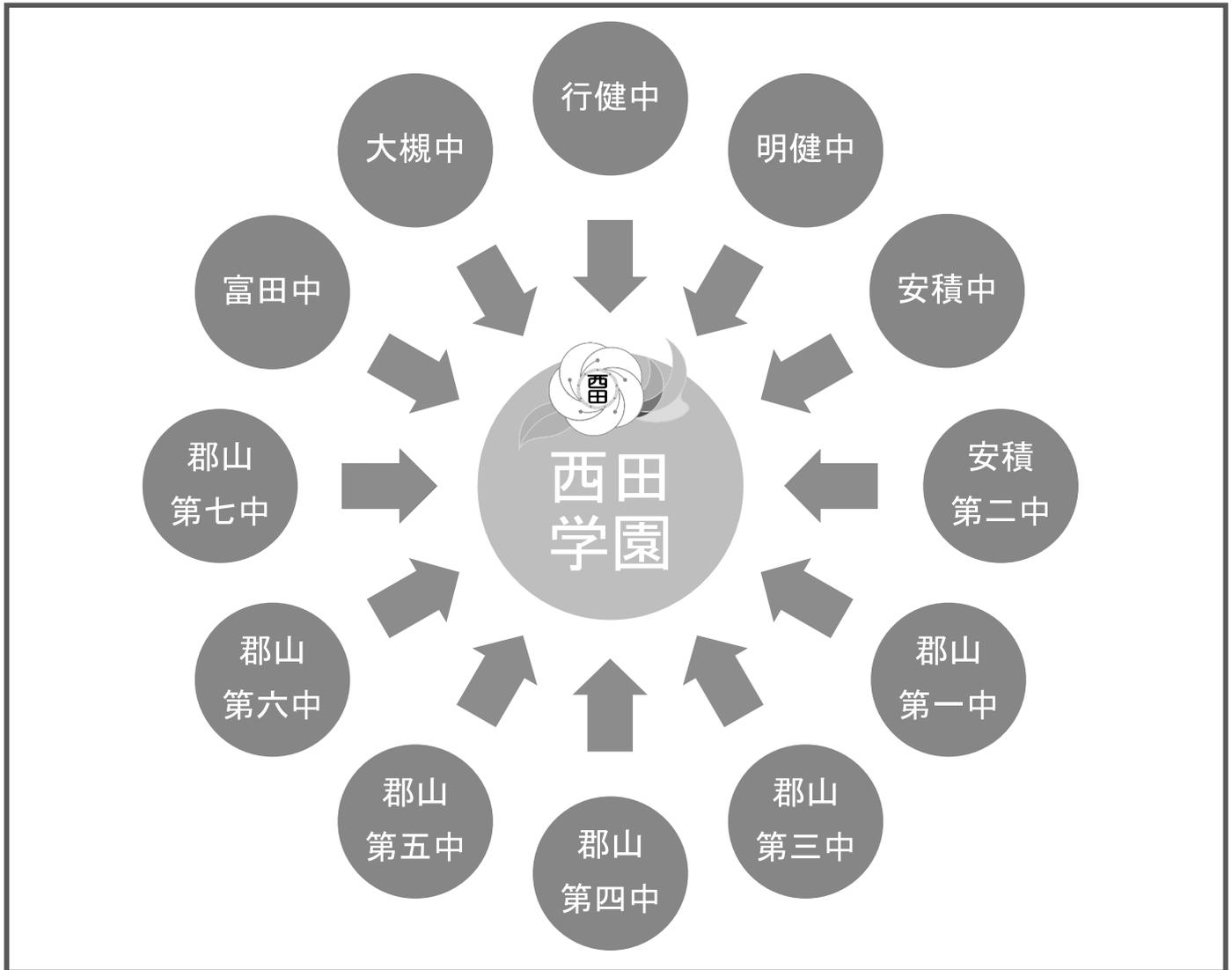
詳しくはQRコードを読み取るか「郡山市 学区 弾力」で検索してください。

特認校制が利用できます

該当中学校の学区にお住まいの保護者のみなさまへ



一定規模以上の中学校の通学区域(下の枠内にある中学校12校、令和2年5月1日現在で通常学級12以上の中学校)にお住まいの生徒及び入学予定児童は、特認校制(通学区域に関係なく特定の学校に通学できる制度)を利用して、西田学園(後期課程、中学校に相当)に通学することができます。



●学校見学会 令和3年1月21日(木)

受付:13時45分~

開始:14時



★見学問い合わせ先★ 西田学園 TEL 024-972-2215

●対象者 : 上の枠内にある中学校12校の通学区域にお住まいの生徒(中1~2)及び令和3年度入学予定児童

裏面もご覧ください!

- 募集人数 : 後期課程7年生(中学1年生) 10名程度
後期課程8年生(中学2年生) 7名程度
後期課程9年生(中学3年生) 1名程度



● 申請期間 : 令和3年1月12日(火)~2月12日(金)

● 申請・問い合わせ先 : 郡山市教育委員会学校教育推進課
(市役所本庁舎5階)

TEL 024-924-2431



※制度について詳細な内容を説明後、
御理解いただいた上で申込となりますので、
窓口でのみ受付いたします。

◎申請書は学校教育推進課でお渡しします。
市ウェブサイトにも掲載しています。
詳しくはQRコードを読み取るか
「郡山市 学区 弾力」で検索してください。



● 通学を希望する方は、次の内容を必ず確認ください。

- ◆ 保護者の負担と責任による通学(送迎)となります。
(西田地区への路線バスはありませんので、送迎が必要です。)
- ◆ 西田学園の教育活動に賛同・協力いただけることが条件となります。
- ◆ 募集人数を超えた場合は、抽選となります。
抽選から漏れた場合は指定校へ入学となります。
- ◆ 申請後、事情により申請を取り下げる場合は、申請期間中(1月12日
~2月12日)に申し出願います。
- ◆ 申請または入学許可後、申請内容が事実と異なる場合や西田学園の
趣旨・目的に沿わない事由が生じ、支障があると認められる場合には、
申請または入学許可取り消しとなる場合があります。